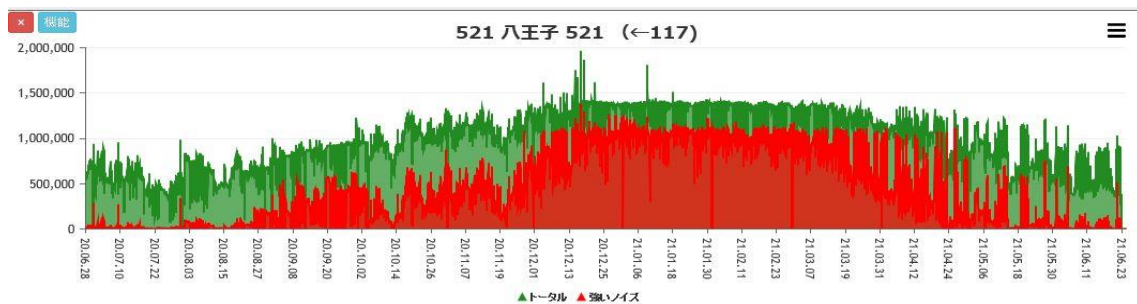


210623 各地の長期データの状況について

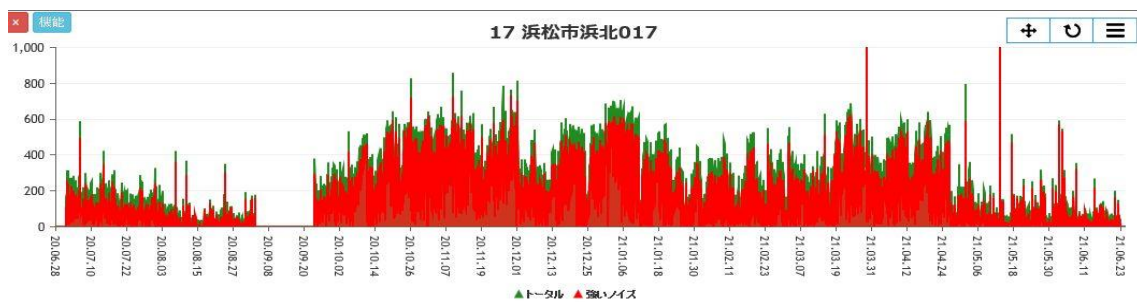


本日 6月23日までの主要な長期データを以下に載せます。本日の逆ラジオ通信にも載せましたが長期の大型データは まだ大きくリバウンドしてきていないことからまだ危険な状態は続いており、明後日 6月25日の満月=大潮の前後を警戒したいと思います。

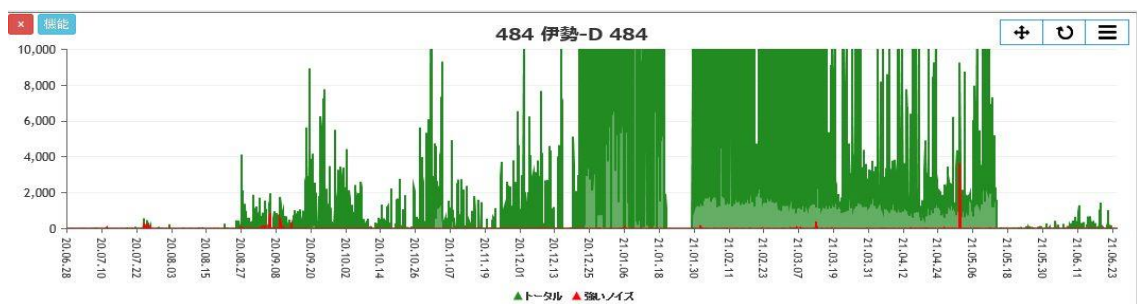
八王子 360日間データ



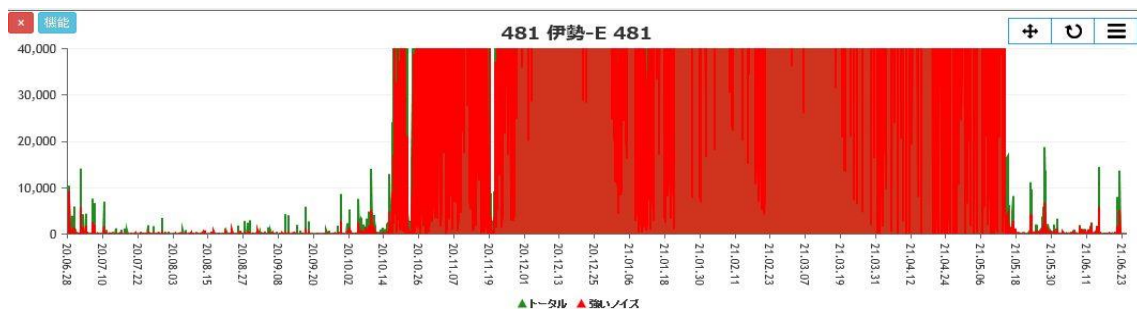
浜北 017 360日間データ



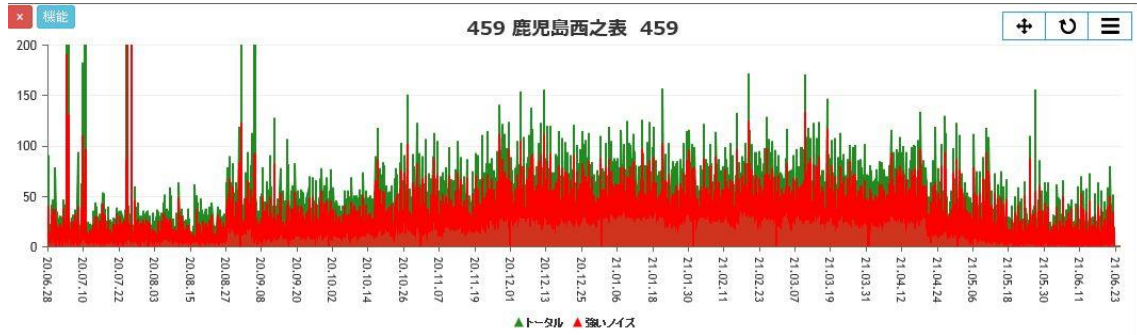
伊勢D484 360日間データ



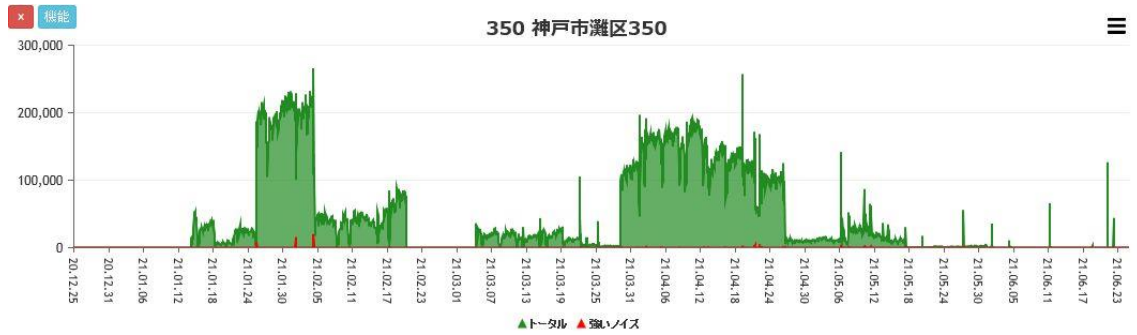
伊勢E481 360日間データ



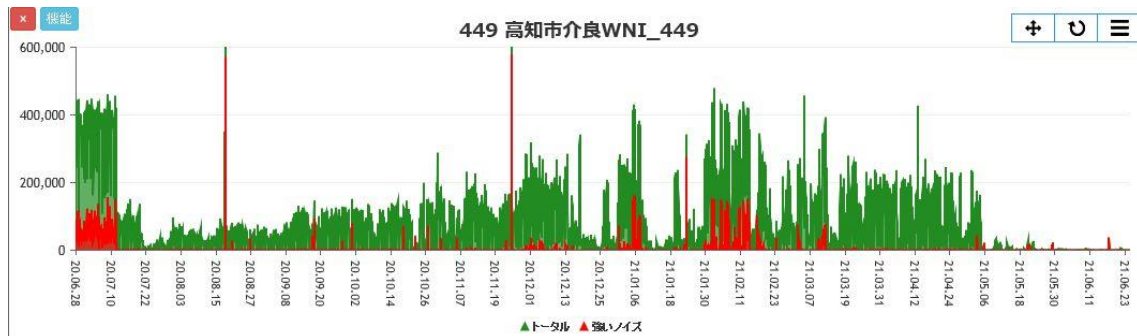
鹿児島 西之表（種子島） 360日間データ



神戸市灘区 180日間データ



高知市介良 360日間データ



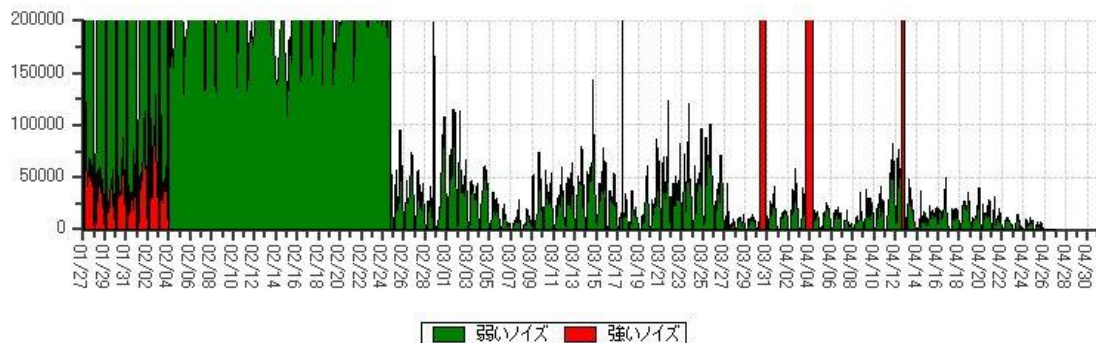
~~~~~

以下、参考まで <2016年4月熊本地震との比較>を載せます。

2016年4月の場合 > 90日間データ

大きなデータが段階的に減衰して上下を繰り返しながら減衰—収束してきています。

高知B449



2016年4月の場合 > 30日間データ

最終的な収束の少し前で、M6.3が発生し、2日後にM7.0が発生しています。

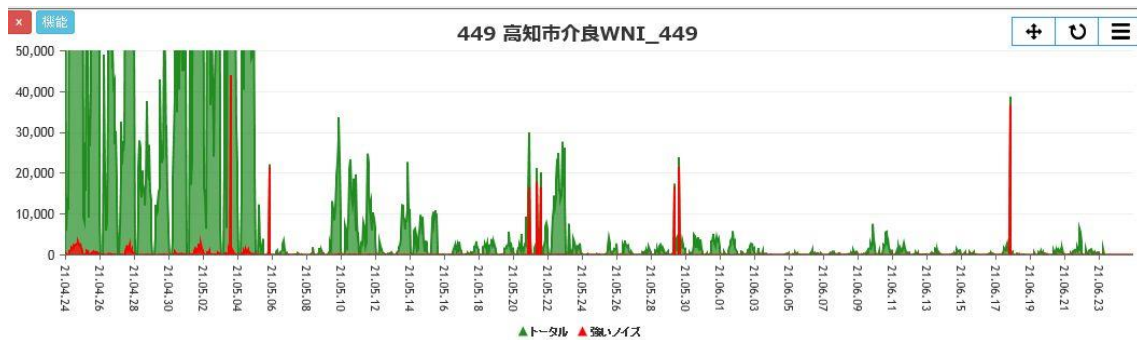


~~~~~

<今回の高知市介良のデータ>

2021年6月23日まで 60日間データ

大きなデータが段階的に減衰して上下を繰り返しながら減衰—収束してきている様子が2016年4月の状況によく似ています。



2021年6月23日まで 60日間データ (補助線入り)

